

令和3年度の事業成果について

※令和3年12月までの主な事業の報告

仙台市図書館（全館）

1 電子図書館サービスの導入

■事業概要

図書館に来館しなくても、インターネットを通じて、いつでもどこでも電子書籍を借りて読むことができる「せんだい電子図書館」を開始した。(11月2日～)

■実績（11/2～12/31）

ログイン数 30,522 回、貸出数 6,979 回、予約数 4,942 回



2 学校連携事業の推進

■主な事業概要

①ブックトーク（学校訪問）

市立全小学校4年生を対象に、図書館職員が学校を訪問し、テーマに沿って本を紹介している。希望により中学校にも訪問している。他学年や図書館実施のテーマ以外のものについては、ボランティアによって対応している。



図書館職員によるブックトーク

②その他

「調べ学習の手引き」を作成し、市立全小学校5年生への配布を開始した。

■実績（令和3年12月現在）

- ・ブックトーク 小学校 113 回 中学校 13 回
- ・ボランティアによるブックトーク 小学校 14 回 中学校 2 回
その他 3 回（大学 2 回 市民センター 1 回）



調べ学習の手引き

3 定禅寺通大規模社会実験への参加

■事業概要

定禅寺通の車線を一部制限し、歩行者空間に拡大することで、公共空間を利活用したさまざまな取り組みを実施する社会実験に参加した。

■実績

①ケヤキ共生広場で読書を楽しんでもらい滞在時間を増やすために、移動図書館の設置等の準備を進めたが、まん延防止等重点措置の対象地域に指定されたことにより中止。

②ハロウィンイベントに参加（10/31）

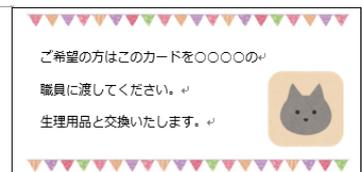
閲覧用の雑誌や児童書を配置した。



4 生理用品の配布

男女共同参画課やせんだい男女共同参画財団と連携して、経済的理由などで生理用品の購入が困難な方に、無料配布を行った。

引換カードを設置し、そのカードをカウンター職員に渡すことで、申し出をしなくても生理用品と交換できるようにした。



5 新型コロナウイルス感染症への対応

来館者へのマスク着用のお願いや距離を保てるような閲覧席の配置など、感染症対策を講じながら、図書館サービスを提供した。

また、サーマルカメラやマスクが着用できない方への「わけがありマスク」シールを設置した。

■感染拡大防止に向けた図書館サービスの休止

- ・全館休館（3/26～5/11）
- ・インターネットによる予約受付休止（4/8～5/11）
- ・予約資料の受け渡し臨時窓口の設置（4/20～5/11）
- ・通常の開館時間で、書架の立ち入り、貸出、予約受付を再開（5/12～）
- ・全館休館。休館中、貸出に係るサービスのみ実施（8/31～9/12）
- ・間隔を空けて閲覧席の利用を可とし、通常の開館時間で再開（9/14～）



わけがありマスク



市民図書館

1 博物館・せんだいメディアテークとの連携事業

■事業概要

博物館学芸員と図書館司書がテーマに関する講話とブックトークを行った。せんだいメディアテークとも連携し、手話通訳・要約筆記付で実施した。

■実績

講座「それでも行きたい！〇〇な旅」

・参加人数 93 人（内、手話通訳等利用者 4 人）（11/13）

2 郷土資料の展示・ホームページ掲載

■事業概要

①仙台にゆかりのある現在活躍中の作家の作品や編集者を紹介する「ゆかり文庫」コーナーを新設。

小冊子「郷土のゆかり人」を作成し、地元の偉人を一覧にして紹介。

②郷土資料コーナーの各テーマ展示を継続。

③ホームページ「本と映像で知る郷土」に 6 つのテーマを追加。

■実績

①小冊子「郷土のゆかり人」で 214 人を紹介した。

②5 月「郷土のゆかり人」 6・7 月「7.9-10 仙台空襲」

8 月「伊達な生物絵画展」（クイズも実施）10 月「旅をめぐるさまざまな風景」 11・12 月「小野寺純一展覧会 あの日、ふるさと」

③「四ツ谷用水」「仙台市電」「秋保電鉄」「仙台（宮城）の伝統野菜」「仙台の城」「泉区」



3 Library After-hours

■事業概要

閉館後の図書館で光のページェントを背景に、「スペシャルコンサート～光のページェントとともに～」を開催した。

■実績

弦楽合奏団 Göggero solisten（ゲッゲロズリステン）により、歌あり、演奏ありの子どもから大人まで楽しめるコンサートとなった。

・参加人数 209 人（12/19）



宮城野図書館

1 関係機関とのタイアップ事業

■事業概要

①区役所に隣接する複合館である立地上の特色を活用して、家庭健康課職員と共同で食育月間の普及啓発に取り組み、パンフレット等と併せて関連図書のコラボ展示を実施した。

②図書館を利用する地域住民の健康増進の一助として、コロナ禍においてもがん検診を勧奨、新たに開架書庫に配布用の普及啓発パンフレットを配置した。

■実績

①関連図書を特化して展示することで、一人ひとりの興味・関心に寄り添った身近な食育の取り組みを推進できた。

②その分野に興味のある来訪者のニーズに直接的な情報提供を行い効果的な普及啓発ができた。



太白図書館

1 仙台 89ERS との連携

■事業概要

当館と同じ長町地区に本拠地を置く仙台 89ERS と連携し、館内に仙台 89ERS コーナーを設置するとともに、仙台 89ERS が今シーズンホームゲームで勝利すると仙台出身の選手が施設等に絵本をプレゼントする「空飛ぶ絵本」プロジェクトに協力し、絵本のプレゼント候補リストを作成・提供した。

■実績

年代別に合計 45 冊の絵本リストを提供した。



仙台 89ERS より提供

2 kuruto（くると）ながまちとの連携

■事業概要

中高生が放課後や休日に自由に過ごせる無料のオープンスペース「kuruto ながまち」と連携し、互いの活動を広報したり、「kuruto ながまち」が企画したビブリオバトルに当館 YA 担当者も参加し、その結果を館内で紹介する等、互いに相乗効果を高めている。

■実績

ビブリオバトル 1 位の図書については、紹介後、予約が集まった。



泉図書館

1 連携事業の実施

■事業概要

行政や各種団体と連携し、図書館資料・リーフレット等の展示や啓発ポスターの掲示、一般向け講座の開催を実施した。

- ①日本政策金融公庫との連携展示「創業」(8/27～9/29)
(新型コロナウイルスの影響により、創業支援セミナーは中止)
- ②泉区保健福祉センター家庭健康課との連携展示
 - ・健康増進普及月間・食生活改善普及運動月間 (8/27～9/29)
 - ・歯と口腔の健康づくり月間 (10/29～11/24)
- ③法テラス宮城との連携講座「相続」(10/6)
- ④家庭ごみ減量課との連携展示「食品ロス削減月間」(10/1～10/27)
- ⑤泉区保健福祉センター管理課との連携展示「性について考えよう」

■実績

③参加人数 33 人

(12/3～12/26)



2 みんなのおすすめ 2021

■事業概要

読書週間の関連行事として、図書館利用者から「おすすめの一冊」を募集し、コメント用紙とともに本を展示した。また、応募があった本のリストを作成し、併せて掲示した。

■実績

参加人数 延べ 83 人 (10/29～11/24)



3 電子図書館体験会

■事業概要

せんだい電子図書館の PR を兼ね、職員が初心者向けにログイン・貸出・予約方法などを説明し、参加者が自身の端末で操作する体験会を実施した。

■実績

参加人数 5 人 (12/21)



＊子供図書室＊

1 泉図書館YA図書委員会

■事業概要

YA図書委員会として中高生の図書館ボランティアを募集し、4回に渡り様々な活動を行った。

- ・ 図書館員体験
(返却や配架等カウンター業務、ブックコートフィルム装備作業等)
- ・ おすすめガイドブック「BOOK LIST2021」の原稿作成
- ・ YA展示コーナーのPOP作成
- ・ イベントスタッフ体験
(「児童文学者講演会」「世界KAMISHIBAIの日」にスタッフとして活動)

■実績

- ・ 参加人数 16人(中学生4人、高校生12人)(実施日:7/30・8/6・11/3・12/5)



2 児童文学者講演会

■事業概要

子ども読書活動推進事業として、子供図書室及び各館の児童書担当が協力し、対象(大人、YA、子ども)を変えて毎年開催している。今年度は、「10代のためのはやみねかおる先生トークイベント」と題し、YAを対象として、はやみね氏と中高生によるトークセッションを開催。各館のYAボランティアもイベントスタッフとして参加し、トークセッションや会場準備、後片付け等を行った。

■実績

- ・ 参加人数 210人(子ども104人、大人106人)(11/3)



若林図書館

1 朗読コンサート

■事業概要

プロの歌手とアナウンサーによる歌や朗読を通じて、幅広い層へ図書館と資料の利用を促進する事業。聞こえやすいスピーカーを使用し、聞こえ方が気になる方でも楽しめ、さらに視聴覚資料や大活字本の紹介も行った。

■実績

- ・ 参加人数 41人(10/23)



2 オンラインおはなし会

■事業概要

「秋の子ども読書フェスティバル」関連事業として実施。新型コロナウイルス感染症等により、来館を控える利用者や来館が難しい状況にある利用者の需要に応えるおはなし会として、オンラインで親子向けわらべうたの会を開催した。

■実績

- ・ 参加人数 17人(子ども9人、大人8人)(11/20)



3 文学散歩「尾形亀之助を知っていますか」

■事業概要

仙台に縁のある詩人・画家、尾形亀之助の業績についての講演会。没後80年を迎えようとする尾形の社会へ向けたまなざし、同時代の詩人たちとの関わりなど、作品を通して見えてくる姿を、仙台文学館副館長を講師に招き講話を行った。

■実績

- ・ 参加人数 14人(12/4)



広瀬図書館

1 開館 30 周年記念事業

■事業概要

①館長講演会「歌謡曲の仙台学」、②企画展示「なんでも30」、③広瀬図書館の年表作成などに取り組んだ。
また、①のスピノフ企画「OH! 宮城県歌謡曲」(レコードジャケットの展示)の実施や、「なんでも30 極私的ベスト本」をテーマとする読書会(ひろせしゃべぐる BOOKS)の開催など、図書館利用上の様々な場面で開館30周年の周知を図った。



■実績

- ①参加人数 36 人
- ②7/1~9/29 の期間中、「30」に関連する図書や雑誌、視聴覚資料などを幅広く展示
- ③令和3年度内の完成を目指して作成中

2 飛び出す紙芝居「アーリー博士とレイト怪人」

■事業概要

広瀬図書館及び併設の広瀬文化センター、広瀬市民センターの開館30周年記念事業として、NPO 法人劇団仙台小劇場による演劇公演を企画。広瀬文化センターのホールを会場として、映像や音響も駆使した劇場版の特別公演により大人から子どもまで世代を問わず楽しめる内容とした。

■実績

事前申込による参加希望者は200人を超えたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催は令和4年1月23日(日)に延期。



榴岡図書館

1 SDG s クイズ

■事業概要

図書館入口付近にてSDG sに関するクイズを出題、フロア奥にて解答を掲示した。全9回出題し、初回のテーマは「SDG sの基本」、2回目以降はそれぞれSDG s 17項目からテーマを選定し出題した。

■実績 (出題例)

『SDG sにはいくつの目標が掲げられているか』(「SDG sの基本」)
『母子健康手帳を最初に作った国はどこか』(「すべての人に健康と福祉を」)等



2 ルーレットを回してSDG sを学ぼう

■事業概要

「秋の子ども読書フェスティバル」の一環として、小学生とその保護者を対象に実施した。

参加者(代表)がルーレットを回す→番号の項目に関する○×クイズを職員が出題→参加者(全員)で答えを考える→職員が解説を行うという流れで実施した。

■実績

- ・参加人数 11 人 (子ども 7 人、大人 4 人)
- ・出題数 17 問 (SDG s 17 項目に沿って)
出題例『図書館を利用するときはお金がかかるか』
(「質の高い教育をみんなに」)等



🍀 移動図書館 🍀

1 移動図書館と「関わり、繋がる」見学会

■事業概要

- ①体験を重視した活動設定
 - ・移動図書館を開設する体験
 - ・届けたい本を選んで車に積み込む体験
- ②見学前後の学校への情報提供
 - ・「教えて移動図書館（データ）」を事前に提供
 - ・児童からの質問とその回答を事後に提供



■実績

小学校 13 校の見学があった。図書館に変身する車に驚く声、積み込む本に迷う姿、関わりと繋がりを体験できる見学会となった。「見学前後の情報は、見学時間（10 分間）の短さを補い、児童の知りたい思いを満たすことに役立った」という感想をもらった。



2 移動図書館を知ってもらう取組

■事業概要

- ①「教えて移動図書館」の作成
移動図書館について「車両」「積載資料」「巡回先」「利用者」の項目で言葉と写真やイラストで紹介
- ②移動図書館の情報を伝える記事のホームページへの掲載
 - ・「教えて移動図書館」の掲載
 - ・「車両更新に関わる記事」の掲載



■実績

「教えて移動図書館」は小学校の学習材として作成したが、市民に移動図書館を分かりやすく伝える資料にもなると考え、ホームページに掲載した。とよたかずひこ氏の「ワニのバルボン」が描かれた新ひろせ号は、人目を引き親しみやすい車両なので、移動図書館の広告塔と位置付け、継続的に仙台ひと・まち交流財団のホームページや YouTube に掲載していくこととした。

3 移動図書館車（新ひろせ号）の更新と出発式

■事業概要

仙台市出身の絵本作家・とよたかずひこ氏のイラストデザインにより、移動図書館車（ひろせ号）を 25 年ぶりに更新した。
12 月 3 日（金）に、新車両のお披露目と出発式を行い、とよたかずひこ氏ご本人による絵本「バルボンさんのおでかけ」の読み聞かせが行われた。

■実績

- ・新車両自由見学 30 人程度
 - ・出発式参加人数 80 人程度
- （とよたかずひこ氏、市長、教育長、マザーズ・晩翠保育園（園児 23 人・保育士 6 人）等）

